

宮本 優太

「やけどのあと」

作詞・作曲・編曲・歌唱・演奏・動画撮影・動画編集・出演：宮本 優太

見える傷跡見えない傷跡。この類のものは全部、家に住むカビのように心に住みつき油性ペンで何度も何度も心に落書きをしてきます。いや、実際にはこんなかわいい表現では全く通じないほど心をぐちゃぐちゃにするものだと思います。なんでもない日、なんにもない日は友達や家族といる時とは違ってどうしても傷跡に追いやられてしまう時があります。そんななんでもない、なんにもない日でも自分の気持ちを無理やり動かして何かがある日に変えていくことが大切なことだと思いました。そうすればきっと傷跡なんて、そううまくはいかないけれどそれでも前向きになってほしいという想いで詞を書きました。これは傷跡を忘れることができない悔しさに嫌気が差してしまったときに作った曲です。

